

## #二二〇四

のんびり温泉連泊パート五

### 磐梯山と五色沼・松原湖畔めぐり

リーダー 横山 玲子

参加者 佐々木 篤、上野 キヨ、横山 玲子 計三名

費用 バスツアー代金 二二九八〇円

バス一日目 一四〇円 二日目 八八〇円

三日目 七〇〇円

コストタイム 一日目 新宿(八時)上野九時裏磐梯ロイヤルホテル(三

時五〇分)五色沼めぐり(一四時三〇分)一六時二

〇分裏磐梯ロイヤルホテル(一六時五〇分泊)

二日目 ホテル(九時)二五分バス雄国山登山口(九時三七分

九時四五分雄国沼休憩小屋(十一時一五分)十一

時二五分猫石(十二時四五分)十三時二五分雄国沼

休憩小屋(十四時三七分)雄国沼登山口(十五時三六分

十五時五〇分バスホテル(十六時一〇分)泊

三日目 ホテル(八時)五八分松原湖周遊バスで湖畔一周(約

一時間五〇分裏磐梯ロイヤルホテル(十四時三五分)上野

(十八時五〇分)解散

天気予報は前日まで傘マークでした。二日間も温泉に閉じ込められたらきつと見違えるように美しく?!ふやけてしまつのではと案じていました。ところが猪苗代ICを下りると目の前に表磐梯山の立派な三角形が私達を迎えてくれました。今回の宿は五色沼の入り口にあり荷物を部屋に置くと早速歩き始めました。何しろ数あるトレッキングコースの中でも代表的な探勝路なので最初が一番大きな毘沙門沼は(ここまで車が入る)観光客がいっぱいで驚きましたが



磐梯山から眺めた磐梯山 2007/06/07 12:48:48



でも波一つない湖面の澄んだ青い色、その上の裏磐梯山の茶色の爆裂岩壁を明るく太陽の下で眺めて納得、いよいよ散策コースへ。歩きはじめ中学生、小学生の団体とすれ違いました。歩くほどに人影は無くなり、春蝉の声だけ、新緑の樹林の中に吸い込まれそうでした。

赤沼、みどろ沼、竜沼、弁天沼、るり沼、青沼、柳沼とめぐり、最後に松原湖を眺めてからバスで裏磐梯ロイヤルホテルへ、そして温泉!

二日目、朝快晴!会報には「磐梯山」としましたが急遽「雄国沼から猫石」と変更いたしました。女性二人だけの山行となりましたので、同行の上野さんは大丈夫なのですがリーダーの私が心配なので、三の下の山に変更しました。朝はゆっくりスタート、バスで登山口まで、ここから雄国沼までは緩やかな登り、深い新緑の道、樹林の緑



が無くなり青空が見えたら雄国沼(標高一〇八九m)にあるカルデラ湖、新しい休憩小屋があり周囲にはレンゲつ

つじが今にもはじけそうにつぼみを膨らませていました。このの湿原はニッコウキスゲの時期は大変な人気ですが今は女一人だけ静寂そのもの。われわれは湿原の木道でなく、猫石ピークを目指して進みます。暫くは湖畔を歩き山道へ、沢を四つ五回跨ぎ岩道の急登になり巨大岩の上

に、ここが猫石標高一三三五m、山頂の岩が猫が座つた形に見えるとか、でもあまりにも間近なので猫の姿が判らない。雄国沼と外輪山、猪苗代湖と素晴らしい展望でした。磐梯山は見えませんが

三日目、夜中から雨の音、朝雨はやんでましたが、また何時降りだすかといった空模様、松原湖探勝路を歩く予定でしたが、松原湖を一周する「森のくまさん」と言つた可愛いレトロバスがあり、一日乗り放題で七〇〇円そのバスでのんびり湖をぐるりと一周して参りました。二日間磐梯高原を歩いて、登つて、ドライブしてと、たっぷり楽しんで参りました。



磐石から眺めた雄国沼

(記・横山 玲子)